



隠岐病院シンボルマーク



大阪府の
駒井さまの
作品です。



発行責任者
隠岐広域連合立
隠岐病院長
隠岐の島町城北町

隠岐病院「シンボルマーク」

決定！

「この島に住む、安心の医療」を進めることができる象徴として、隠岐病院をイメージとしたシンボルマークを広く募集していたところ、全国より多数の応募がありました。

応募作品を見ますと、小学生の手書きのかわいい作品、またパソコンを使って本格的にデザインされた作品など色々なものがありました。すべてのデザインが甲乙つけがたい作品でしたが、厳正な審査の結果、大阪府の駒井さまの作品が最優秀賞に決定しました。

製作者コンセプト
「日本の青に病院をイメージする診療とOKIの文字を組み合わせ、地域の皆様方、保健・医療・福祉の関係の方々、病院で働く職員が心をハートに『この島に住む、安心の医療』の隠岐病院を明るく元気にデザインした。」

青色 (Deepskyblue)

各賞受賞者

最優秀賞

駒井さま (大阪府)

優秀賞

有田さま (広島県)

工藤さま (青森県)

まめなかの賞 (一般枠)

小柴さま (兵庫県)

彦根さま (東京都)

要戸さま (隠岐の島町)

江部さま (愛知県)

安富さま (熊本県)

まめなかの賞 (小中学生枠)

田中さま (隠岐の島町)

若本・斎賀・石田さま (隠岐の島町)

増原さま (隠岐の島町)

是津さま (隠岐の島町)

南さま (隠岐の島町)

最優秀賞のシンボルマークは、まめなかの・封筒・名刺等の印刷物や、病院の旗、ホームページ掲載などに活用させていただきます。たくさんのご応募本当にありがとうございました。

新体制でスタート!

精神神経科 引き続き有田先生が勤務
整形外科 二名から一名体制に



平成二十一年度も早二ヶ月がたちます。遅くなりましたが四月、五月付け採用職員を紹介いたします。よろしくお願ひします。



つとむ さかの 勉 (副院長)

今までは救急医療をしていましたが、幅広い病気の診療ができるようにと思い、4月から隠岐病院にお世話になっていました。出身は松江であり、小さい頃に隠岐に興味があった影響もあるかもしれません。現在は隠岐の医療のなかで自分にできることは何かということを探求している最中です。今後ともよろしくお願ひします。



こうき すみた 耕紀 (内科医)

島根県立中央病院で一年間勤務し、また隠岐病院内科で働くことになりました。隠岐病院はスタッフ一丸となって住民のための医療を提供できるような頑張っているとても素晴らしい病院です。その中で仕事ができることを誇りに思います。地域医療をとりまく環境は年々厳しさを増していますが楽しみながら頑張っていきたいと思ひます。



かずき たけだ 和希 (内科医)

四月から内科で勤務させていただきます。ただいま竹田和希です。自治医科大学出身で三月まで県立中央病院で研修してました。まだまだたくさん知識や技術を身につけられるよう一生懸命頑張りたいと思ひます。仕事以外でもお酒を飲んだり魚を釣ったりと隠岐での生活をエンジョイしたいと思ひます。皆様どうぞよろしくお願ひします。



しんじ いまで 真司 (整形外科医)

四月一日をもって隠岐病院整形外科に着任しました今出です。よろしくお願ひします。



やすし きむら 靖志 (総務課)

四月から隠岐病院総務課で勤務することになりました木村です。社会人一年目、まだまだ不慣れな点が多々ありますが、そ

の時々には病院職員の皆さんや島民の方々から温かい気遣いや励ましの言葉をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちも忘れず、これからも精一杯がんばっていきましょう。



はるか きしね 悠 (作業療法士)

はじめまして、リハビリテーション技術科に配属になりました岸根悠です。今年学校を卒業した。まだまだ半人前ですが、患者様一人一人にあった生活への復帰のお手伝いができるように、精一杯がんばりますので、よろしくお願ひ致します。



すずよ さくらい 井 鈴代 (看護師)

この度、二階病棟に配属になりました桜井です。安心、安全な看護を提供できるように頑張っていますのでよろしくお願ひします。



もりさきめぐみ (看護師)

私は、以前大阪の病院で働いていましたが、今回隠岐に帰って隠岐病院の二階で勤務することになりました。入職して一ヶ月がやつと経とうとしていますが、まだまだ慣れない所もありますが、まだまだ慣れない所もありますが、一生懸命頑張りますのでよろしく願います。



ともこ友子 (看護師)

私は隠岐を二十年離れて生活して来ました。昨年帰って来て昔と違った所など、隠岐の新しい面を発見し知る事が楽しくなっています。この度、隠岐病院で看護師として働くことになりました。離島での地域医療を実践する組織の一員として、ここの皆様に安心して医療看護を地域で提供出来るよう努力してまいります。よろしく願います。



いしだいずみ (看護師)

四月より三階病棟勤務になりました石田いずみです。まだ分からないことだらけで緊張と勉強の日々ですが、みなさんの協力と親切な指導のもと、充実した毎日を送っています。一日も早く仕事を覚え、患者様に信頼と安心を与えられる看護師になりたいと思います。よろしく願います。



こはらめぐみ (臨床検査技師)

隠岐病院での勤務が決まり、隠岐の島に引っ越して来ました。慣れない土地での生活、新しい職場でのスタート、不安と期待でいっぱいです。隠岐の良いところ、隠岐での上手な暮らし方など教えて頂けたら嬉しいです。これから皆様の良い仲間になれるよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

有田医師が精神科常勤医師として引き続き勤務します。

昨年の七月以後の隠岐病院への常勤医派遣の目途がたたくなくなり、精神科病棟を閉鎖せざるをえないという状況があまりありませんが、新年度も有田医師の引き継ぎの勤務という事が決定し、病棟も引き続き継続されます。今後とも精神科医療に対するご理解、ご協力をいただきますよう、よろしく願います。

いっしょにやってみましょう



整形外科の新患対応について

四月より、整形外科医師が一名体制となったことに伴い、よろず診療と整形外科で、新患の対応をさせていただくことになりました。

原則として、すべての新患の方は、よろず診療での診察となりますが、医師の所見により整形外科での診察が必要となる場合もございますのでご了承願います。なお救急外来で整形外科受診を勧められた方、他院からの紹介状を持参された方等については、整形外科での診察となります。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

がん患者会「サロン隠岐たんぼぼ」開催時間の変更について

毎月1日と16日に開催している「サロン隠岐たんぼぼ」の開催時間を下記のとおり変更します。時間をご確認のうえ、お出かけください。

記

変更後
午後1時半～3時半

【お問い合わせ】

- 永海郁子 ☎5-2046
- 藤田千鶴 ☎5-2300
- 横地明子 ☎2-1356 (病院内)

新型インフルエンザ 感染の疑いがあるときに

- 発熱や咳などのインフルエンザで想定される症状がある方は、発熱相談センターまで「電話」でご相談ください。
- 事前連絡なしで、発熱相談センターへ来所されることはお控えください。
また、発熱外来や医療機関への直接受診はお控えください

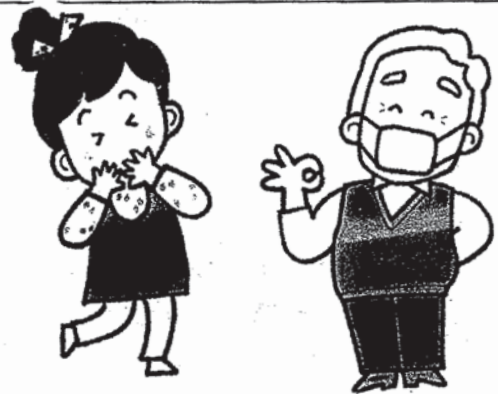
発熱相談センター

隠岐保健所(島後)08512-2-9900

(島前)08514-7-8121



ひろげるな インフルエンザ ひろげよう 咳エチケット



「咳エチケット」とは？

- 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- 使用後のティッシュは、すぐにフタ付のゴミ箱に捨てましょう。
- 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努めましょう。

その他、インフルエンザ予防にできること

- ◆外出後のうがいや手洗いを日常的に行いましょう。
- ◆十分に栄養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。